

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	自己評価・評価結果、運営推進会議で活用出来ていない。	自己評価・評価結果を活用し、運営推進会議の取り組み内容を工夫し、会の充実を図る。	①民生委員だけに拘らず、町内会会長・近隣の住民などへの働きかけをおこなう。(現在進行中) ②地域と家族を巻き込んだ、防災訓練・行事を計画し、結果を話し合い、次へ向けでも取り組む。	12ヶ月
2	10	自己評価・評価結果、運営において利用者・家族の意見が反映できてない。	利用者・家族の意向・意見を反映させた運営が出来る。	①継続して利用者、家族満足度アンケート調査を行い、意見、意向の聞き取りを行う。 ②事業計画の中に、家族参加行事を計画したり、運営推進会議への参加促しも継続して行い、家族間での交流を図る。	12ヶ月
3	26	自己評価・評価結果、サービス担当者会への家族参加が望ましいが参加者が少ない。	サービス担当者会議を、基本家族参加型とし、より家族・利用者の意向に沿った計画を立案する。	①個別計画の期限前に家族参加の担当者会を開き、ケアプランを作成する。(現在進行中)	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。